老人の専門的秘密と守秘義務

※Wordのテンプレートファイルも公開しています。

必ず利用してください。

－副題－

* 8行分
* 匿名原稿に注意！

東山　紘久

# 1 . 序

* テンプレートの「スタイル」を用いてください。
* 「表題日英」を選べば、表題および英語副題の14ptかつ太字になります。
* 「副題日英」を選べば、日本語副題および著者名の12ptになります。
* 「節や項タイトル」を選べば、節や項のタイトルの12ptになります。
* 「本文日英」を選べば、本文の10ptになります。
* 「節や項タイトル」が日本語ゴシック体・英数字Arialである以外は、すべて、日本語明朝体・英数字Times New Romanで統一されています。
* 図表は白黒で。原稿は最終的に白黒B5サイズへ縮小印刷されることに配慮して作成すること。
* その他、見出し・注釈・引用文献リスト等の書式は所属学会誌の書式等に従って、**論文内では統一すること**。

臨床心理士にとって守秘義務は当たり前のことである。しかし，専門的秘密とは何か，秘密を守るということはどのようなことなのか，と中身を吟味すると，そこにはなかなか深遠な問題が含まれている。それは，秘密を守る人の度量の大きさや守られる人との関係が，実際の守秘に大きく関与するからである。

* A4判、42字×38行
* ページ余白：

上35mm、下30mm、

右30mm、左30mm

* 教員……25枚以内

（本文24枚＋概要1枚）

* 教員以外……14枚以内

（本文13枚＋概要1枚）

心理臨床は，その性質上，密室で一対一で行われるか，親子や家族，同一症状に悩む者たちのグループ，等で行われていることが多かった。だから，心理臨床家がそこで見聞きしたことを，他人や世間に漏らす必要性や通迫性はなく，秘密の漏洩は実際にはほとんど起こらなかった。唯一，学会発表や研究論文として公刊する場合を除いて，秘密潟洩が問題になることはなかった。臨床心理士はもともと秘密を保持できる世界で仕事をしていたし，秘密を漏洩することが，社会に開かれた場所で仕事をする他の守秘義務のある職業人や入札最低価格の漏洩といったような，公務員の直接的利害誘導などとも関わりがなかったからである。むろん，先にも述べたように，秘密にまつわるクライエントとセラピストの関係や両者の内的世界のあり方，セラビストの器の大きさ，クライエントの病態水準や自我水準との関わりと守秘義務の問題は，従来から大切な課題として論議されてきた。

今回，このようなテーマで論文にしようと思ったのは，臨床心理士の著名度が世間的にかなり知れ渡り，それに伴っての倫理的問題（秘密の問題が中心ではないが）があちこちに起こっていること，臨床心理士の国家資格が関係省庁の間で議論されるようになっていること，スクール・カウンセラーの派遣事業が拡大し，臨床心理士が今までの密室から出て，教育現場という，今まで以上に開かれた世間で仕事をしなければならなくなり，そのため心理臨床の専門家以外との関係が，日常場面で必要になったためである。学校という従来の心理臨床場面とは比較にならないほど，社会に開かれた日常場面で仕事をする時は，専門的秘密の定義や幅，守秘義務の範囲（内容と関係者）を，臨床心理士一人一人が自分の枠組みとして持っていないと，問題が多発するからである。本論文では，専門的秘密と守秘義務の枠組みや考え方と関係性を軸とした秘密の構造を明らかにしようとするものである。

秘密とは，1．かくして人に知らせないこと，2．公開しないこと，と国語辞典に定義されている（金田一京助編，新国語辞典，小学館）。秘密には個人間の秘密と個人と公の間の秘密があ

1

ページ番号を付ける

④

論文表題

―論文副題―

京大　太郎

これは日本語アブストラクトです。文字数は400字以内で書いてください。途中で改行などしてパラグラフを分けてはいけません。また行頭の字下げも必要ありません。これは日本語アブストラクトです。文字数は400語以内で書いてください。途中で改行などしてパラグラフを分けてはいけません。また行頭の字下げも必要ありません。これは日本語アブストラクトです。文字数は400語以内で書いてください。途中で改行などしてパラグラフを分けてはいけません。また行頭の字下げも必要ありません。これは日本語アブストラクトです。文字数は400語以内で書いてください。途中で改行などしてパラグラフを分けてはいけません。また行頭の字下げも必要ありません。これは日本語アブストラクトです。文字数は400語以内で書いてください。途中で改行などしてパラグラフを分けてはいけません。また行頭の字下げも必要ありません。途中で改行などしてパラグラフを分けてはいけません。

* A4判、1ページあたりの文字数・余白、フォントの大きさや酒類などは論文本文と同じ
* 初回投稿時に、概要の個人情報を○○○に変えることを忘れない！
* 日本語の副題は、両端を「―」としてください。これは本文の前の論文表題も同じです
* 本文は400字以内
* 本文は改行せずに1行で書くこと
* 行頭字下げ無し

This Is the Title: This Is the Subtitle

KYODAI Taro

The abstract is a concise summary of the work. It should be 200 words, and should also be written as only one paragraph with no indentation. The abstract is a concise summary of the work. It should be 200 words, and should also be written as only one paragraph with no indentation. The abstract is a concise summary of the work. It should be 200 words, and should also be written as only one paragraph with no indentation. The abstract is a concise summary of the work. The abstract is a concise summary of the work. It should be 200 words, and should also be written as only one paragraph with no indentation. The abstract is a concise summary of the work. It should be 200 words, and should also be written as only one paragraph with no indentation. The abstract is a concise summary of the work. It should be 200 words, and should also be written as only one paragraph with no indentation. The abstract is a concise summary of the work. It should be 200 words, and should also be written as only one paragraph with no indentation. The abstract is a concise summary of the work.

* 本文は200words以内
* 本文は改行せずに1行で書くこと
* 行頭字下げ無し
* 英語副題はコロン（ : ）で区切ってそのまま改行せずに記述します。
* 英語表題・副題における大文字小文字のルールは以下のとおりです。
	+ 先頭の単語はどんな品詞であっても 頭の文字を必ず大文字にする。
	+ 先頭以外の単語は、前置詞と冠詞を除いて頭の 文字を必ず大文字にする。
* 著者名は、たとえば京大太郎ならば、KYODAI Taro　のように記述してください。

**キーワード**： 教育学研究科、論文書式ガイド、研究論文

**Keywords**: Graduate school of education, Paper format guide, Research paper

* 研究キーワード3-5個を挙げる
	+ 左寄せ、「キーワード」「Keyword」は**太字**
	+ 日本語、英語ともに本文と同じフォントと大きさを使う

14

ページ番号を付ける